

## 2025 年度順天堂大学一般選抜 B 日程

### 「世界史」入試問題 出題意図

#### 第 1 問

- A) 現在の政治体制の起源である「近代国民国家」の成立史において、とりわけフランス革命からナポレオン戦争までの歴史を概観する。この事件の世界的影響、またそこで生じた個別の事例についての理解度を評価する問題である。
- B) 中東地域は、オスマン帝国の弱体化により西欧列強の支配下に移行した。しかし第二次世界大戦との未曾有の戦争により、西欧列強の籬（たが）が緩む。この中で生じた民族運動、それは中東問題やイスラーム問題として現在にも繋がっており、その理解度を評価する問題である。

#### 第 2 問

歴史の起源、また文明の発祥地とされる古代オリエン特諸文明に関する政治・社会・文化について概観する中で、短文正誤形式により、その理解度を評価する問題である。

#### 第 3 問

現在世界大国として復権した中国の起源、とりわけ周・春秋戦国・唐代までの歴史を概観し、現在にも続く中国の思想・宗教への理解、またそのような文化による東アジア文化圏の形成についての理解度を評価する問題である。

#### 第 4 問

「中世封建社会」から「近代主権国家」への移行に大きく寄与した重大な政治的・宗教的事件としての「ルターの宗教改革」、それには科学史上、画期的な発明が寄与していたことにも注目しつつ、関連事件の理解度を評価する問題である。

#### 第 5 問

戦間期また第二次世界大戦への前提に注目する中で、第一次世界大戦後の平和的国際秩序の構築、その主役アメリカ合衆国の好景気、その恐慌の世界的波及（大恐慌）による国際秩序の崩壊から第二次世界大戦への流れについての理解度を評価する問題である。